



田中 かずみ ネット

vol.13
2023 夏号

タイムライン 080-7949-2377



ブログ



ツイッター 投稿他 インスタグラム

6月議会一般質問

●先のG7広島サミットでは、核の実相を伝えるとの思いが実現した核廃絶への確かな一歩みが記されたものでした。その時各首脳に手渡された折り鶴のレプリカが、日本から世界中に平和への願いを届けてくれることを願ってやみません。今なおロシアのウクライナへの戦争は終結を見せていませんが、だからこそ、身近な我がまちからやさしさと安心が行き渡るまちへと希望を創出していききたいと思えます。

問 障がい者、特に視覚障害者への支援について問う。

答 官民ともに障がい者への合理的配慮を目指していくため、具体的に情報提供の方・市庁舎の多目的トイレのあり方など検討していく*裏面に詳細を掲載*

問 高齢者への、緊急通報システムと带状疱疹ワクチンの助成について問う。

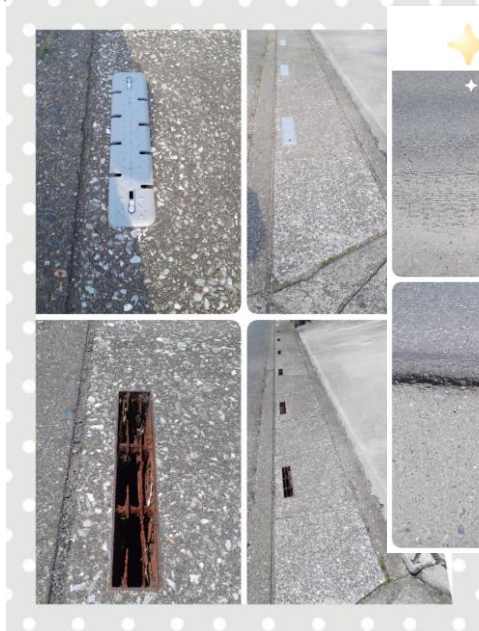
答 緊急通報システムは従来の固定電話型のみから**携帯電話型の導入が今年度から開始**。带状疱疹ワクチンは個人負担が高額であることや市民皆が長生きできる幸福長寿のため健やかに生活できるような**早期に助成に向け取り組み**

問 ペットの避難所対応・また受け入れ側と避難する側の課題が見えてくるよう、ペット同行避難訓練について問う。

答 ペットと一緒に避難できる同行避難は、避難所すべてで受け入れることとしていた。今後は緊急時一杯になつてしまったなど収容スペースの空き状況が確認できるよう、現在の避難所開設状況確認アプリを活用した情報の発信を検討していく。また家族であろうペットの同行避難訓練については、先

様々市民相談をいただいています

2023年1月～6月まで●市民相談要望件数 109



公明党法律
無料相談（議員通し予約）

	8月	9月	10月
県本部		14日(木)	11日(水)
	25日(金)	25日(月)	23日(月)
深谷	22日(火)	19日(火)	17日(火)
春日部	19日(土)	23日(祝土)	21日(土)



◆行事開催：小・中運動会/春まつり

編集後記

先の市議会議員選挙では田中かずみに対する誠に大きなご支援を頂き、感謝の念でいっぱいです。2期目を託された皆様の真心とご恩にお応えするため、誠心誠意働いてまいります。行田新市長も迎え、行政と市議会がともに新生行田を拓いていこうとの、清新な息吹に包まれています。ここを好機と捉え自身の役割を果たして参ります。地域・市民の皆様の声をしっかりと受け留め、さらに1つでも多くの実績を積んでいく覚悟です。

コロナの扱いは5類に移行され数年ぶりに行事が再開されていく夏でもあります。睡眠確保し熱中症に気を付けられ、思い出多き楽しい夏となりますようお願いしています。



「高齢者緊急通報システム事業」

携帯電話型が7月1日～申込が開始されました☆三

在宅高齢者緊急通報システム事業はかねてより導入されていましたが、昨今の固定電話ではなく携帯電話だけしか持たないという方も増えてきたことを踏まえ、本事業が始まりました。2年前に携帯電話型導入を議会に取り上げ、いよいよ今年度から実現することとなりました。孤独死のような悲しいこと決していたらぬよう、お一人暮らしのご高齢の方などへの心ある支援の実現に、今後も努めてまいります。*市報7月号9頁に詳細が掲載。お問合せ：高齢者福祉課

田中かずみの一般質問 ふかぼり☆三

質問の 背景

障がい者、特に視覚障がい者の支援について質問いたしました。

国で定める2016年に施行されている「障害者差別解消法」が2021年5月に、それまで行政のみであった「合理的配慮」が民間事業者にも過度な負担にならない範囲で提供されることが義務化されました(施行は来年4月より)。さらには昨年5月には「障害者アクセシビリティ・コミュニケーション施行推進法」が施行されています。折しも行田市では「(仮称)障がい者差別解消推進条例」が検討委員会も立ち上げられ、様々検討がなされてきており、今年中にも制定される予定となっています。来年4月にも施行予定のこの「合理的配慮」の義務化、そしてアクセシビリティの推進について、広く市民にも知ってほしいとの思いがあり、本6月議会に取り上げさせてもらいました。

そこで改めて

①「合理的配慮」とは？

➡配慮という思いやりの行為と思われがちですが、ここでいう意味合いは、社会的障壁によって生まれている機会の不平等を正すためのもの。例えば施設・店舗に階段しかないとなれば、障壁を作っているのは行政や事業者となりスロープを



設置するのは思いやりで行うものではなく義務であるといった点。障がい者の困りごとや障壁を取り除くための、調整や変更のこととなります。

②「情報アクセシビリティ」とは？

➡簡単にお伝えしますと、情報の受け取りやすさとなります。障害の有無に関わらず同一内容の情報を、同一時点において取得できるようにする、と施行推進法の基本理念にあります。



質問と 答弁の 要旨

&行政 として

1、視覚障がい者への公的
通知ほかハザードマップなどはどのような対応になっており、今後はどうするのか？➡福祉課からの通知は、ご相談に応じて封筒の四隅を切ったもので郵送している。今後QR音声コードの導入など調査研究に努めていく。

2、官民のシンボリックな存在として、市庁舎トイレ、特に多目的トイレの入室後に人感音声案内でペーパーホルダーほか操作ボタン等々の配置を案内するなど、今後こういった配慮する対応はいかがか？➡トイレの表記の大きさ・色分など分かりやすい工夫や、音声案内などを含めた調査研究をしていく。